

病気になるミニブック

mitsuba

みつば



中耳炎を知ろう。

MINI BOOK
SERIES

05

独立行政法人 国立病院機構

大阪医療センター

中耳炎を知ろう。

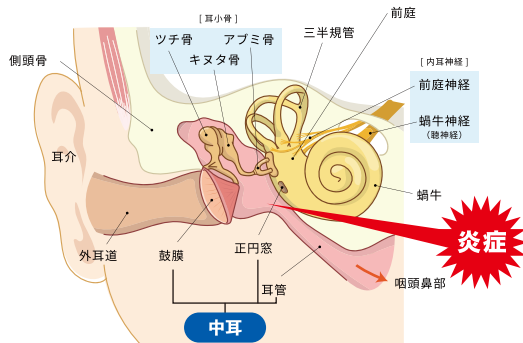
見逃さないで、お子さんの耳のSOS

「中耳炎」って、どんな病気？

中耳炎は、耳の奥にある「中耳」に細菌やウイルスが入り込み、炎症を起こす病気です。生後6か月頃からみられるようになり、1～2歳をピークに、5歳くらいまでの子どもに多く発症します。その後は成長とともに起こりにくくなるのが特徴です。中耳炎にはいくつかの種類がありますが、ここでは最も多い急性中耳炎についてご説明します。

主な症状

- 耳の痛み
- 発熱
- 耳だれ
- 聞こえにくい



4つの予防ポイント！

中耳炎を予防する最大のポイントは、「鼻水・鼻づまりを放置しないこと」です。日常で実践できる具体的な予防ポイントを紹介します。

- ① こまめに鼻をかむ
鼻をすすると、細菌やウイルスが中耳に入りやすくなります。鼻水が出ているときは、こまめに鼻をかみましょう。鼻水を吸引しましょう。
- ② 風邪は早めに治療
中耳炎は風邪をきっかけに起こすことが多いため、鼻水や咳が続く場合は早めに受診しましょう。
- ③ 定期的なワクチン接種
原因菌のひとつである肺炎球菌は、ワクチン接種で発症リスクの低減が期待できます。
- ④ 授乳時は頭を起こす
授乳時は赤ちゃんの頭を起こし、ミルクが中耳へ流れ込まないようにしましょう。

どんな検査や治療があるの？

■ 検査

耳鏡で鼓膜の状態を確認し、必要に応じて顕微鏡による観察やCTを行います。耳だれがある場合は培養検査を行い、原因菌を特定します。

■ 治療

炎症の程度や年齢などを踏まえて治療方針を決定します。

軽症の場合：

痛み止めなど対症療法を行い、経過を観察します。

中等度～重症の場合：

抗菌薬や点耳薬による治療を行います。十分な効果が得られない、または膿がたまっている場合には、鼓膜切開術を行う場合もあります。

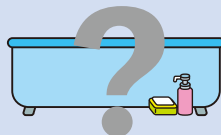
治療中の注意点



耳をいじらない



鼻を強くかまない、
鼻水をすすらない



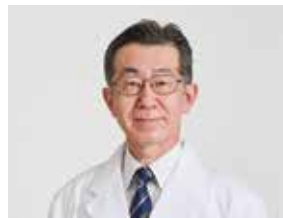
洗髪・入浴は医師に相談



自己判断で
治療を中断しない

Doctor's Voice | 耳鼻咽喉科 科長 西村 洋

乳幼児や集団生活を送るお子さんは、中耳炎を起こしやすい傾向があります。とくに乳幼児は痛みを言葉で伝えられないので、機嫌が悪い、耳をさわる、呼んでも反応が鈍いといった変化を見逃さないことが大切です。気になる症状があれば、早めに医療機関を受診してください。



医療福祉相談室のご案内

病気や入院をきっかけに、治療そのものの不安だけでなく、退院後の生活、仕事の継続、経済的負担、介護や福祉サービスの利用、家族のことなど、さまざまな悩みや困りごとが生じることがあります。大阪医療センターの「医療福祉相談室」では、こうした生活面の不安や問題について、医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)が患者さんやご家族の立場に立って一緒に考え、支援を行います。

たとえば、こんなお悩みはありませんか？

- 「退院後の生活や仕事・社会復帰についてどうすればよいかわからない」
 - 「訪問診療・訪問看護・介護サービスの利用を検討したい」
 - 「転院や施設入所の相談をしたい」
 - 「医療費・生活費の心配」
 - 「健康保険や制度について知りたい」
 - 「家族や職場の理解が得られない」
 - 「身寄りがなくて将来が不安」
 - 「誰に相談したらよいかわからない」 など
- こうした悩みを安心して話せる窓口です。



相談は無料で、個人の秘密は厳守されます。相談方法は相談室へ直接訪問いただくか、医師・看護師など病院スタッフにお声がけください(予約優先)。なお、原則、当院に通院中または入院中の患者さんとそのご家族を対象としています。

相談場所：1階 医療福祉相談室

相談受付時間：月～金 10:00～16:00(祝日除く)

電話：06-6942-1331 (代)

悩みや不安を一人で抱えず、専門スタッフと一緒に最適な方法を考えましょう。

大阪医療センターへのアクセス

▶ 公共交通機関をご利用の場合

- Osaka Metro(大阪メトロ)
中央線・谷町線「谷町四丁目」駅11号出口すぐ
- 大阪シティバス 62系統
大阪駅 ⇄ 住吉車庫前「国立病院大阪医療センター」下車

▶ お車で越越しの場合

- 阪神高速(東大阪線・東行き)：「法円坂ランプ」出口すぐ 上町筋を右折
- 一般道：上町筋と中央大通りとの交差点南西角



住所 〒540-0006 大阪市中央区法円坂2-1-14

休診日 土曜日・日曜日・祝祭日 年末年始(12月29日～1月3日)

代表電話番号 06-6942-1331

再診予約番号 06-6946-3519 (受付：平日午後1時～4時)

